

## 高島市と大洲市との交流会

昨年(木)の十月二十日(木)に、藤樹先生勉学の地 愛媛県大洲市から、「高島市を訪ねる旅」として本市に来訪されました。高島藤樹会と高島市が共催して、大洲市の方々を歓迎し、相互の交流を深める機会がもたれました。その概要を報告します。

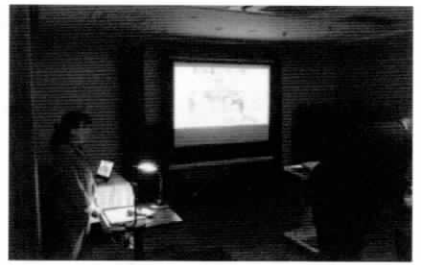
## 高島藤樹会活動



高島藤樹会  
中江藤樹先  
生の紙芝居

●乾杯  
高島市議会  
議長 秋永  
安次氏  
《食事・飲  
談》  
高島藤樹会  
より

●交流会の参加者五十一名  
大洲市は二十名(小島健  
市副市長、上田栄一副議  
長含む)  
高島市は三十一名(福井  
市長、秋永議長含む)  
●交流会の内容  
(歓迎の挨拶)  
高島市長 福井正明氏  
(訪問の挨拶)  
大洲市副市長 小島健市  
氏、大洲市議会副議長  
上田栄一氏



紹介「熊山沢  
蕃の入門」  
(北川暢子氏)  
●大洲市より  
大洲市D V  
D上映  
(大洲市観光ま  
ちづくり課長  
河野氏)

### 終わりの挨拶

高島藤樹会 会長 川越清司氏  
(高島市観光振興課 森下氏から、概要  
のメモと写真をご提供いただきました。  
〈事務局〉)

### 大洲市まつりに参加して

保木 隆

昨年、十一月二日から『大洲まつり』に、高島藤樹会から参加させて  
いただく機会を得ました。

伊予地方南部を反時計周りに流れ  
る清流肱川がつくった盆地に、大洲  
市はありました。市内、肱南エリア  
と呼ばれている地域をぶらり歩きを  
しますと、至る所に文化財、格調あ  
る庵、古い家並が残り、大洲市が伝  
統や文化を可能な限り後世へ伝えよ  
うとされているのを感じました。  
「藤樹先生少年像」、「至徳堂」、  
「大洲城」を始め、随所に藤樹も見  
られ、藤樹先生が青年時代を過ごさ

れた地として、私の想像を裏切らな  
いところでした。

特に、大洲高校校地に保存されて  
いる至徳堂では、先生が日夜勉学を  
積み重ねられ、『大学』、『孝経』  
などをこの館で手にされたお姿を偲  
ぶことが出来ました。

授業間の教室移動で、高校生達が  
廊下から私達に暖かいあいさつをし  
てくれたことが、至徳堂の印象を強  
くさせました。折しも、近年編成さ  
れた鉄砲隊などが練り歩き、号砲が  
木霊する大洲まつりが始まっており、  
街全体に熱気が感じられました。

十一月三日は、肱川河畔の広い会  
場に多くのテントや屋台が立ち並ぶ  
大洲祭りのクライマックス。早朝よ  
り、高島市役所、藤樹書院、藤樹会  
との四名で「高島市物産コーナー」  
を出店し、販売を通じて交流する機  
会になりました。

中央のステージには地元の各文化  
サークル、団体による真剣な芸能発  
表が切れ目  
なく演じら  
れ、賑やか  
さに花を添  
えていまし  
た。幸いな  
候にも恵ま  
れ、肱川に  
は屋形船が  
周航し、大



先生の遺徳を偲ぶ至徳堂

洲城天守閣が青空にきらきらと輝い  
ていました。

「中江藤樹先生ゆかりの高島市か  
ら、お越しくださいました!」、大  
洲市役所あげての呼びかけで、終  
日、多くの市民の皆様が販売テント  
に立ち寄っていただけました。以前  
に、市民交流会等で高島市に來られ  
た方々や昨夏に小学生交流事業に参  
加した小学生達、その保護者の方ま  
でが、私達一行に旧知のようにお声  
をかけてくださいました。そのよう  
な温かい雰囲気を感じたのも、両  
市民の心をつなぐ大きな礎として藤  
樹先生の存在があることを改めて認  
識しました。

私達の滞在は短い期間で、見たの  
は少しのエリア、もちろんこれで大  
洲市を理解したとはとても言えるも  
のではありませんが、お出会いは  
市民お一人お一人に親しみを覚える  
ものがありました。

今後も、藤樹先生の教えに学ぶ大  
洲と高島の両市民が、単なる文化交  
流を越えお互いに啓発し、成果を語  
り合う関係の発展を願いつつ帰途に  
つきました。

最後になりましたが、大洲市、高  
島市、藤樹書院、藤樹会の関係の皆  
様には、計画から後始末までご支援  
とご指導をいただきましたことに深  
くお礼申し上げます。